CNP(カーボンニュートラルプロジェクト)通信

2023/3/23

通信No.8

～ 観葉植物 で「社内CO2削減」と「癒しの空間」作り ～

昨年、ルミナスでは多くの観葉植物を購入しました。
植物は光合成によって空気中の二酸化炭素を吸収し、酸素を放出します。CO2の削減に繋がると同時に、他にもメリットがあります。

1　心理的なリラックス効果
植物がある環境では脳内のα波が増えることにより血圧が下がり、心拍数が落ち着いてきます。そのため緊張状態もほぐれ、リラックス、ストレス軽減にもつながります。

2　視覚疲労を軽減する
植物の緑色は、目の疲れを和らげる働きがあります。緑色から出ている波長が網膜に負担をかけないため、パソコンなどで目に疲れを感じた時は、オフィスの植物を眺める事で目の疲れを和らげることができます。

～「排熱」再利用の検討 ～

工場で出る「排熱」が勿体ない、再利用できないか？と、先日「吸収式冷却器」と「発電機」をA社よりご案内いただきました。
今回は「吸収式冷凍機」と「発電機」とは何か？をご説明します。

吸収式冷凍機とは…？

吸収式冷凍機は「水」を利用して稼働します。自然界にある水を使用するため「ナチュラルチラー」と呼ばれることもあります。
「水分の蒸発→水分の吸収→再生→凝縮」の吸収式冷凍サイクルを利用して、冷水や温水を作る機械です。
冷媒として水を使用しているため、冷媒にかかるコストが低く、環境に優しいというメリットがあります。
※冷媒…熱エネルギーを運ぶ役割を果たす物質のことで、液体が気化するときに周囲の熱を奪うという性質を利用して温度をコントロールします。

発電機とは…？

ガス等をエネルギー源として発電機で発電をおこない、その際の廃熱を冷暖房などに利用するシステム・設備の総称の事です。
廃熱を変換し利用することで、省エネ・CO2削減を図ることが可能です。

今回ご紹介いただいた機械の他にも、今後導入に向けて検討していきます！

2023年 再エネ電気のＪクレジット金額

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
再エネクレジット	¥4,545												¥4,545
換算 3890/t-co2	1.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.17